

ID	
氏名	
年齢	
科名	病棟

ADOC 療法

4 週毎 コース予定

疾患名 胸腺腫・胸腺癌

主治医 指導医 HBs 抗原(+ -) HBc 抗体(+ -) HCV 抗体(+ -)

スケジュール

		day1	・	day3	day4
ドキソルビシン	40mg/m ²	↓			
シスプラチン	50mg/m ²	↓			
オンコビン(ピンクリスチン)	0.6mg/m ² (最大 2mg)			↓	
エンドキサン(シクロホスファミド)	700mg/m ²				↓

- 【注意】 * ドキソルビシンの総投与量は 500 mg/ m² を超えないこと。
 * 1 日の尿量が 3000mL 以上になるように化学療法開始前日より輸液を行う。
 * シスプラチンは遮光のこと。

☆通常量より減量する際の理由☆

(レジメン)

day 1

抗がん薬投与1時間半前にアプレピタントカプセル(125 mg) 1Cを内服

- | | |
|--|-----------------------|
| ① 生食 500mL で血管確保 | 維持 (20mL/時間) |
| ② ソルデム 3A 500mL | 点滴静注 120 分 (250mL/時間) |
| ③ ソルデム 3A 500mL | 点滴静注 120 分 (250mL/時間) |
| ④ パロノセトロン 0.75mg 1V + 生食 20mL | 側管静注 |
| ⑤ デキサメタゾン 9.9mg (3mL) + 生食 20mL | 側管静注 |
| ⑥ ドキソルビシン + 生食 50mL | 点滴静注 5 分(600 mL/時間) |
| ⑦ シスプラチン + 生食 350mL | 点滴静注 120 分 (240mL/時間) |
| *生食 150mL をバッグから前もって抜いておく | |
| ⑧ 20%マンニトール 200mL | 点滴静注 30 分 (400mL/時間) |
| ⑨ ソルデム 3A 500mL | 点滴静注 120 分 (250mL/時間) |
| ⑩ ソルデム 3A 500mL | 点滴静注 120 分 (250mL/時間) |

必要時追加

ADOC 療法

day 2, 3

アプレピタントカプセル(80 mg) 1C 1×朝 内服
 デキサメタゾン錠 8 mg 2×朝、昼 内服

day 3

- ① 生食 100mL で血管確保 維持 (20mL/時間)
- ② オンコビン + 生食 50 mL 点滴静注 5分(600 mL/時間)
- ◎ 終了後、血管確保の輸液にてルート内フラッシュして抜針

day 4

- ① 生食 500mL で血管確保 維持 (20mL/時間)
- ② ソルデム 3A 500mL 点滴静注 120分 (250mL/時間)
- ③ デキサメタゾン 9.9mg (3mL) + 生食 20mL 側管静注
- ④ エンドキサン + 生食 100mL 点滴静注 60分 (100 mL/時間)

day 5, 6

デキサメタゾン錠 8 mg 2×朝、昼 内服

	コース			コース		
	day 1	day 3	day 4	day 1	day 3	day 4
月日	/	/	/	/	/	/
ドキシソルビシン 開始時刻	↓			↓		
シスプラチン 開始時刻	↓			↓		
オンコビン 開始時刻		↓			↓	
エンドキサン 開始時刻			↓			↓
確認						

ADOC 療法

	コース			コース		
	day 1	day 3	day 4	day 1	day 3	day 4
月日	/	/	/	/	/	/
ドキシソルビシン 開始時刻	↓			↓		
シスプラチン 開始時刻	↓			↓		
オンコビン 開始時刻		↓			↓	
エンドキサン 開始時刻			↓			↓
確認						